

自然環境保全京都府ネットワーク レッドデータブック学習会 参加報告

伴 浩治

1. 日時 2024 年 1 月 28 日(日) 13:00 ~ 16:30

2. 場所 京都市青少年科学センター

3. 内容

(1) 開会挨拶 竹門康弘会長

魚類の希少種と生息場所、特に地下水の保全について

(2) 講演 細谷和海 近畿大学名誉教授・きょうと生物多様性センター運営協議会

「標本が語る今日の水辺の原風」

- ① 京都の淡水魚の多様性とルーツ
- ② 京都府 RDB に掲載された淡水魚
- ③ 京都の淡水魚の減少要因は何か？
- ④ 標本から探る京の水辺の原風景
- ⑤ 取り戻そう、京の水辺の原風景

(3) 講演と見学 京都市青少年科学センター職員

新常設展示「京都府レッドデータブックの生物標本展～『絶滅した』・『絶滅の恐れのある』生き物たち」

<https://www.edu.city.kyoto.jp/science/about/reddata.html>

(1) 生物標本（京都府レッドデータブック 2015 に掲載のある生物）

ア 昆虫：19 種（ギフチョウ、ベッコウトンボ、オオヒョウタンダンゴムシ等）

イ クモ類：1 種（ヒトエグモ）

ウ 陸産貝：4 種（カスガコギセル、ヒラヒダリマキマイマイ等）

エ 淡水貝：4 種（オウミガイ、タテヒダカワニナ 等）

オ 植物：4 種（バイカモ、オグラノフサモ 等）

(2) パネル展示：展示標本の説明・京都府レッドデータブックについての解説等

(3) 生体展示：ミナミメダカ

4. ネットワーク役員会：17:30 ~ 21:00（月の蔵人）

自然環境保全京都府ネットワークの総会について

ネットワークの今後のあり方、特にきょうと生物多様性センターとの関係について

5. 講演者の著書の紹介 他

(1) 細谷和海 2023, シーボルトが持ち帰った琵琶湖の魚たち（琵琶湖博物館ブックレット 17）、サンライズ出版.

(2) 細谷和海 他 2019, 山溪ハンディ図鑑 増補改訂 日本の淡水魚, 山と溪谷社.

(3) 細谷和海 他 2019, シーボルトが見た日本の水辺の原風景, 東海大学.

(4) 川那部浩哉, 細谷和海 他, 日本の淡水魚 山溪カラー名鑑 改訂版, 山と溪谷社.

(5) 京都府自然環境保全課 2023, 京都府改訂版レッドリスト 2023（は虫類・両生類・淡水魚類・コケ植物）, 京都府自然環境保全課
他に、京都府改訂版レッドリスト 2021（哺乳類・鳥類）、京都府改訂版レッドリスト 2022（シダ植物・種子植物）も公開済み。

https://www.pref.kyoto.jp/kankyo_red/news/

6. その他

(1) noi-Kyoto「友の会観察会チラシ 2024 年 4 月～6 月」の参加者全員への配布

(2) noi-Kyoto「森の新聞」2024 年 1 月号の、関係者への贈呈

